



添田町ワンヘルス推進宣言

悠久の歴史と豊かな自然環境を有する添田町では、みんなでまちづくりを合言葉に将来にわたって健康で住み続けられる・住みたくなるまちを目指し、町民の皆様とともに考え、ともに行動する協働・連携のまちづくりを進めています。

この度発生した新型コロナウイルス感染症をはじめとする人と動物の双方に感染する人獣共通感染症は人口増加、森林開発等の土地利用の変化により、地球の生態系の劣化が進み、人と動物との関係性が変化したことで、野生動物が持っていた病原体が様々なプロセスを経て人間に感染するようになったものとされています。

この人獣共通感染症を予防するには、人と動物の健康及び環境の健全性は密接に関連し合う一体のものとして捉える「ワンヘルス」の理念に基づく総合的な取り組みが求められています。

福岡県では、全国に先駆けて「福岡県ワンヘルス推進基本条例」を制定し、ワンヘルス推進のための施策や取り組みを体系的に整理し、県民、事業者、自治体等関連団体の役割を示した「福岡県ワンヘルス推進行動計画」を策定しました。

人と動物の健康と環境を守る「ワンヘルス」の重要性を認識し、次世代に継承していくため、次の事項に取り組み、ここに添田町ワンヘルス推進を宣言します。

1. ワンヘルス実践の基本方針を具体化する福岡県行動計画に
連携協力
するとともに、ワンヘルス実践施策を積極的に推進します。
2. 町民へのワンヘルス周知に努め、理解の促進を図り、その実践
活動に対
し必要な支援を行います。

令和 5 年 4 月 29 日

添田町長 寺西明男